平成25年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年８月８日

上 場 会 社 名	国際計測器株式会社	上場取引所	大
コ ー ド 番 号	7722	URL	http://www.kokusaikk.co.jp
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	松本　繁
問合せ先責任者	（役職名） 取締役総務部長	（氏名）	松本　博司　　(TEL) 042-371-4211
四半期報告書提出予定日	平成24年８月９日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：無
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第１四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第１四半期	1,798	8.1	△118	―	△166	―	△120	―
24年３月期第１四半期	1,663	32.0	△78	―	△79	―	△77	―

（注）包括利益　25年３月期第１四半期　△185百万円(　　－%)　24年３月期第１四半期　△41百万円(　　－%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第１四半期	△8.60	―
24年３月期第１四半期	△5.56	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第１四半期	12,596	5,790	45.7
24年３月期	12,886	6,255	48.3

（参考）自己資本　25年３月期第１四半期　5,756百万円　　24年３月期　6,227百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	20.00	―	20.00	40.00
25年３月期	―				
25年３月期(予想)		15.00	―	25.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	4,700	8.9	500	138.1	480	226.6	280	302.6	19.98
通期	11,000	1.2	1,700	48.3	1,650	40.6	880	58.1	62.79

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　社（社名）　　、除外　　社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：有

④　修正再表示　　：無

（注）詳細は添付資料P.5「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期１Ｑ	14,200,000株	24年３月期	14,200,000株
②　期末自己株式数	25年３月期１Ｑ	184,539株	24年３月期	184,539株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期１Ｑ	14,015,461株	24年３月期１Ｑ	14,015,493株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「１．当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報…… 2

(1)　連結経営成績に関する定性的情報…… 2
(2)　連結財政状態に関する定性的情報…… 4
(3)　連結業績予想に関する定性的情報…… 4

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項…… 5

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動…… 5
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用…… 5
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示…… 5

３．四半期連結財務諸表…… 6

(1)　四半期連結貸借対照表…… 6
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書…… 8
(3)　継続企業の前提に関する注記……10
(4)　セグメント情報等……10
(5)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記……11

４．補足情報……12

生産、受注及び販売の状況……12

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、主力取引先である中国・東南アジアの自動車・タイヤメーカーの設備投資が、前連結会計年度に引き続き堅調に推移しております。また、国内自動車関連メーカーの設備投資につきましては、燃料電池や電気自動車等の環境に配慮した新しい研究開発分野への集中が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、製造ライン用の試験装置であるバランシングマシン及びシャフト歪自動矯正機と共に、研究開発用の試験装置である各種の電気サーボモータ式振動試験機の営業活動を積極的に展開し、中国をはじめとするアジアのタイヤメーカーから製造ライン向けタイヤ関連試験機及び国内大手自動車部品メーカーより電気サーボモータ式振動試験機を中心に26億３千０百万円の受注を獲得し、当初の受注目標をほぼ達成致しました。

その結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は、17億９千８百万円（前年同四半期比8.1%増）、営業損失は１億１千８百万円（前年同四半期は７千８百万円の損失）、経常損失は１億６千６百万円（前年同四半期は７千９百万円の損失）、四半期純損失は１億２千０百万円（前年同四半期は７千７百万円の損失）となりました。

売上高につきましては、客先への納品検収が第１四半期から第２四半期にずれ込んだ物件がありましたが、自動車部品メーカーへのバランシングマシンが増加しており、前年同四半期と比較して増加しております。また、当社グループは、第２四半期・第４四半期に製品の完成検収が集中する傾向が強いことから、ほぼ予定通りの進捗度となりました。

利益面につきましては、外貨建売上高の割合が前年同四半期と比べ増加したことから、円高ドル安等により売上総利益率が低下していることや為替差損が発生したことが主たる要因であります。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

〔日本（国際計測器株式会社）〕

中国をはじめとするアジアの中堅タイヤメーカー向けバランシングマシンを中心として、売上高につきましては堅調に推移しました。特に電気サーボモータ式振動試験機の営業を積極的に展開しており、予算を大幅に上回る受注を達成していることから、売上高は14億７千３百万円（前年同四半期比5.9%増）、セグメント利益（経常利益）は８千７百万円（前年同四半期比12.4%増）となりました。

〔日本（東伸工業株式会社）〕

前連結会計年度から繰り越した受注残高が少なかったことや受注高の減少により、売上高は４千６百万円（前年同四半期比53.6%減）、セグメント損失（経常損失）は６千７百万円（前年同四半期は３千５百万円の損失）となりました。

〔米国〕

自動車及びタイヤ関連メーカーからの受注が堅調に推移したことや大手タイヤメーカー向けバランシングマシンが予定通りに検収されたことなどにより、売上高は２億３千８百万円（前年同四半期比68.4%増）、セグメント利益（経常利益）は４千８百万円（前年同四半期は２百万円の損失）となりました。

〔韓国〕

前連結会計年度に引き続き自動車及びタイヤ関連メーカーからの受注が堅調に推移しており、売上高は２億７千２百万円（前年同四半期比25.2%増）、セグメント利益（経常利益）は４千７百万円（前年同四半期比86.9%増）となりました。

〔中国〕

中国からの受注は堅調に推移しておりますが、中国での現地製造が減少していることや一部の納品検収が第２四半期以降にずれこんだことから、売上高は１億５百万円（前年同四半期比13.0%増）、セグメント損失（経常損失）は７百万円（前年同四半期は１百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①流動資産

当第１四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、83億６千０百万円（前連結会計年度末比２億７千７百万円減）となりました。これは、第２四半期以降売上予定の仕掛品が増加（前連結会計年度末比４億６千５百万円増）したことや売上債権の回収により現金及び預金が増加（前連結会計年度末比４億４千４百万円増）したものの、売上債権が回収されたことにより受取手形及び売掛金が減少（前連結会計年度末比11億１千２百万円減）したことが主たる要因であります。

②固定資産

当第１四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、42億３千５百万円（前連結会計年度末比１千２百万円減）となりました。これは、前連結会計年度において減損損失を計上した本社第三工場を除却したことにより減価償却累計額が減少（前連結会計年度末比１億８千２百万円減）したものの、上記のとおり本社第三工場を除却したことにより建物及び構築物が減少（前連結会計年度末比１億６千５百万円減）したことや投資有価証券が時価の下落により減少（前連結会計年度末比３千０百万円減）したことが主たる要因であります。

③流動負債

当第１四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、52億１千１百万円（前連結会計年度末比３億６千５百万円増）となりました。これは、法人税等を納付したことにより未払法人税等が減少（前連結会計年度末比２億７千４百万円減）したものの、運転資金を調達したことにより短期借入金が増加（前連結会計年度末比６億円増）したことが主たる要因であります。

④固定負債

当第１四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、15億９千４百万円（前連結会計年度末比１億９千０百万円減）となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金へ振替えたことにより長期借入金が減少（前連結会計年度末比１億７千０百万円減）したことが主たる要因であります。

⑤純資産

当第１四半期連結会計期間末における純資産の残高は、57億９千０百万円（前連結会計年度末比４億６千５百万円減）となりました。これは、期末配当を実施したことなどにより利益剰余金が減少（前連結会計年度末比４億０百万円減）したことが主たる要因であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

例年、第２四半期及び第４四半期に製品の完成検収が集中する傾向が強いことから、平成24年５月15日発表の通期の業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,680,671	3,125,580
受取手形及び売掛金	3,349,950	2,237,774
商品及び製品	204,645	179,724
仕掛品	1,411,021	1,876,339
原材料及び貯蔵品	514,841	476,747
繰延税金資産	260,059	330,796
その他	224,334	138,709
貸倒引当金	△6,956	△5,049
流動資産合計	8,638,568	8,360,622
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,577,082	1,411,659
機械装置及び運搬具	183,521	170,707
土地	1,669,963	1,668,424
建設仮勘定	1,406	9,119
その他	152,394	127,953
減価償却累計額	△1,198,737	△1,016,615
有形固定資産合計	2,385,631	2,371,249
無形固定資産		
のれん	35,281	17,640
その他	56,773	55,526
無形固定資産合計	92,054	73,167
投資その他の資産		
投資有価証券	257,092	226,449
長期貸付金	34,964	33,887
繰延税金資産	106	103
保険積立金	1,457,629	1,503,395
その他	45,076	50,866
貸倒引当金	△24,323	△23,499
投資その他の資産合計	1,770,544	1,791,203
固定資産合計	4,248,230	4,235,619
資産合計	12,886,799	12,596,242

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,285,056	2,068,261
短期借入金	450,000	1,050,000
1年内返済予定の長期借入金	689,432	686,216
未払法人税等	337,205	63,166
賞与引当金	131,798	218,617
製品保証引当金	183,812	186,952
前受金	514,194	589,634
その他	255,059	348,977
流動負債合計	4,846,558	5,211,826
固定負債		
長期借入金	1,271,996	1,101,309
繰延税金負債	180,012	149,965
退職給付引当金	194,711	202,942
役員退職慰労引当金	133,423	135,823
資産除去債務	4,242	4,266
固定負債合計	1,784,385	1,594,305
負債合計	6,630,944	6,806,131
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,023,100	1,023,100
資本剰余金	936,400	936,400
利益剰余金	5,069,853	4,669,067
自己株式	△150,946	△150,946
株主資本合計	6,878,406	6,477,620
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87,245	70,931
為替換算調整勘定	△737,691	△792,250
その他の包括利益累計額合計	△650,446	△721,319
少数株主持分	27,895	33,809
純資産合計	6,255,855	5,790,111
負債純資産合計	12,886,799	12,596,242

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
売上高	1,663,955	1,798,019
売上原価	1,116,826	1,235,613
売上総利益	547,128	562,405
販売費及び一般管理費		
製品保証引当金繰入額	67,593	55,556
貸倒引当金繰入額	5,767	－
役員報酬	43,050	41,595
給料手当及び賞与	123,277	127,874
賞与引当金繰入額	32,903	32,474
退職給付費用	7,064	13,033
役員退職慰労引当金繰入額	2,267	2,400
運賃	59,945	75,059
減価償却費	5,496	5,820
研究開発費	9,407	2,188
その他	269,356	324,791
販売費及び一般管理費合計	626,128	680,793
営業損失（△）	△78,999	△118,387
営業外収益		
受取利息及び配当金	14,732	14,096
保険解約返戻金	8,400	－
その他	6,451	8,795
営業外収益合計	29,583	22,892
営業外費用		
支払利息	7,051	6,574
持分法による投資損失	2,552	5,997
売上債権売却損	1,791	2,863
為替差損	15,215	48,492
保険解約損	269	－
その他	3,702	6,775
営業外費用合計	30,582	70,703
経常損失（△）	△79,999	△166,198
特別損失		
固定資産除却損	109	118
特別損失合計	109	118
税金等調整前四半期純損失（△）	△80,109	△166,317
法人税、住民税及び事業税	26,043	42,518
法人税等調整額	△37,685	△91,457
法人税等合計	△11,641	△48,939
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△68,467	△117,377
少数株主利益	9,415	3,099
四半期純損失（△）	△77,882	△120,476

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△68,467	△117,377
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,361	△16,313
為替換算調整勘定	356	△52,398
持分法適用会社に対する持分相当額	405	654
その他の包括利益合計	27,123	△68,057
四半期包括利益	△41,343	△185,434
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△51,299	△191,348
少数株主に係る四半期包括利益	9,955	5,914

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント						その他（注）	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器株式会社	東伸工業株式会社						
売上高								
外部顧客への売上高	1,293,061	101,238	141,555	59,338	63,157	1,658,350	5,604	1,663,955
セグメント間の内部売上高又は振替高	98,319	－	47	158,357	29,922	286,646	28,171	314,818
計	1,391,380	101,238	141,603	217,695	93,079	1,944,997	33,776	1,978,773
セグメント利益又は損失（△）	78,113	△35,748	△2,922	25,448	△1,379	63,512	17,665	81,177

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利　益	金　額
報告セグメント計	63,512
「その他」の区分の利益	17,665
セグメント間取引消去等	△161,177
四半期連結損益計算書の経常損失（△）	△79,999

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント						その他（注）	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器株式会社	東伸工業株式会社						
売上高								
外部顧客への売上高	1,304,521	46,310	238,315	98,206	86,362	1,773,716	24,302	1,798,019
セグメント間の内部売上高又は振替高	168,568	677	168	174,255	18,803	362,473	9,022	371,495
計	1,473,089	46,988	238,484	272,462	105,165	2,136,189	33,325	2,169,515
セグメント利益又は損失（△）	87,776	△67,521	48,613	47,560	△7,955	108,472	△844	107,628

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利　益	金　額
報告セグメント計	108,472
「その他」の区分の利益	△844
セグメント間取引消去等	△273,826
四半期連結損益計算書の経常損失（△）	△166,198

３　報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

この変更による影響は軽微であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

区　分	生産高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランシングマシン	1,411,524	＋20.8	日本(国際),米国,韓国,中国
電気サーボモータ式振動試験機	101,555	△30.7	日本(国際)
材料試験機	46,988	△53.6	日本(東伸)
シャフト歪自動矯正機	135,198	△6.5	日本(国際),米国,韓国,中国
その他	103,823	△7.7	日本(国際),米国,韓国,中国
合　計	1,799,088	＋7.5	－

(注1)　金額は、販売価格によっております。
(注2)　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
(注3)　日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(2) 受注状況

①受注高

当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

区　分	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランシングマシン	1,499,213	△42.6	日本(国際),米国,韓国,中国
電気サーボモータ式振動試験機	647,021	＋212.6	日本(国際),米国,韓国,中国
材料試験機	133,361	△66.4	日本(東伸)
シャフト歪自動矯正機	198,687	△4.1	日本(国際),米国,韓国,中国
その他	152,672	＋6.9	日本(国際),米国,韓国,中国
合　計	2,630,956	△26.2	－

(注1)　金額は、受注価格によっております。
(注2)　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
(注3)　日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

②受注残高

当第１四半期連結累計期間末（平成24年６月30日）

区　分	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランシングマシン	4,205,545	△31.7	日本(国際),米国,韓国,中国
電気サーボモータ式振動試験機	1,505,165	＋85.7	日本(国際),米国,韓国,中国
材料試験機	147,014	△70.5	日本(東伸)
シャフト歪自動矯正機	779,226	＋29.0	日本(国際),米国,韓国,中国
その他	89,061	△34.8	日本(国際),米国,韓国,中国
合　計	6,726,012	△18.1	－

(注1)　金額は、受注価格によっております。
(注2)　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
(注3)　日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(3) 販売実績

当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

区　分	売上高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランシングマシン	1,410,451	＋21.1	日本(国際),米国,韓国,中国
電気サーボモータ式振動試験機	101,555	△30.7	日本(国際),米国,韓国,中国
材料試験機	46,988	△53.6	日本(東伸)
シャフト歪自動矯正機	135,198	△1.7	日本(国際),米国,韓国,中国
その他	103,824	△8.7	日本(国際),米国,韓国,中国
合　計	1,798,019	＋8.1	－

(注1)　金額は、販売価格によっております。
(注2)　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
(注3)　日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。